



命と資産を守る家

南陽ハウジング・南陽不動産有限公司

住所：〒441-8071 愛知県豊橋市大山町字五分取3-2

電話番号：0532-26-5261 担当者：千羽

主要業務：建設業（注文住宅の設計・デザイン・施工）

：不動産業（建設用地の開発・仲介全般）

ホームページ：http://0-en.net

目指すゴール



弊社の不動産部は東三河地域を中心に住宅用地の開発事業を行っており、建設部では注文住宅の建設を主に行っています。

「安心・安全」な家造りを目指して「命と資産を守る家」をスローガンに平成26年より「地震に強く液状化でも傾かない家」に取り組んでいます。きっかけは平成23年に発生した東日本大震災による未曾有の大災害でした。いつどこで地震がおきてもおかしくない状況の中、大切な家族と財産を守るためにどう備えるか。家を造る者として真剣に考え、取り組まなくてはならない課題でした。「地震に強い家」と聞くと皆さんどうしても建物ばかりに注目してしまいます。しかし疑問に思いませんか？いくら建物が地震に強くても、その建物を支える地盤が弱ければ意味がないのです。

弊社では実際の大地震（東日本大震災）で既に安全性が実証された「S P 免震基礎工法」により、今後数十年に渡って安心安全をお届けしたいと考えています。



国土交通大臣認定工法
文部科学大臣科学技術賞受賞
特許取得済：5629847号



S P 免震基礎工法（bDパイプ）施工風景



SDGsの取り組み紹介

◇セメント系固化材の排除【ゴール3・15】

建物を建てる際に、一般的な地盤改良工事に使用されるセメント系固化材はセメントと土を混ぜる際、人の健康や自然環境に悪影響を及ぼす非常に危険な「六価クロム」の発生が高くなります。2003年2月15日に「土壌汚染対策法」が施工され、汚染物質「六価クロム」が発生した場合、土地の所有者は汚染物質の浄化義務を負うとともに、あなたの健康や家族の健康を害する恐れもあるとの見解を示しました。

「S P 免震基礎工法」で使用する鋼管杭は前記と同じ地中に施工して建物を支えるのですが、有害物質を発生させることはありません。子や孫の代、永代に渡り「安心安全」な環境が維持でき、土地の資産価値も守ることができます。

◇命と資産を守る家【ゴール4・8・9・10・11・12・16】

「S P 免震基礎工法」は鋼管杭の優れた弾性と靱性を生かし、地震の揺れを震度7→3～4に軽減し、液状化による建物の不動沈下を防ぎます。建物の耐震、制震、免震は良く聞かれると思いますが、それだけでは地震から家を守ることはできません。

お施主様の大切な家（財産）を守り、そこに住まうご家族の命を守り続けることが家を造る者の使命と考え、スタッフと共に仕事への誇りややりがいを感じ、さらに高みを目指して地域と共に発展、成長していきたいと考えています。

※弊社では全国各地で行われている防災展への出店や広報活動を積極に行っています。これからもSDGsの理念を取り入れ、様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。